

- 令和元年に世界を戦慄させた新型コロナウイルス。文化講座としても初の全講座休講、スプリングフェスタの中止、受講生の激減 と、サンリーアイ文化講座も未曾有の大ダメージを受けました。(最盛期の受講者数の約4割が減少)
- コロナ禍を脱してからも、社会全体でのライフスタイルが対面からリモートに変遷した影響から、サンリーアイ文化講座として苦しい数年間が続きました。
- コロナ前の講座運営状況になかなか戻らず”文化は不要不急”だと世間から言われているような気持ちにもなり、文化講座担当として悔しく、やりきれない気持ちを持ちながら日々の業務に向かっていました。
- しかしながら、そんな自分の気持ちを前向きにしてくれたのは、講師の皆さんと受講生の方々です。講師の皆様は、毎週サンリーアイへ足を運び、「どうすれば受講生が増えるのか、受講意欲が上がるにはどうすればよいか」一緒になって悩み、新規入会者があれば一緒に喜び、未熟な私を励ましてくれました。
- 受講生の方々は、「いつも丁寧にありがとう」、「近隣施設のカルチャースクールと比べてもサンリーアイがいいね!」と時には褒め、改善のヒントとなるご意見もくださいます。
- 講師と受講生の皆さんの支えがあってこそそのサンリーアイ、すなわちサンリーアイ文化講座が生き残っている理由だとはっきりわかります。
- 世間のライフスタイルは変わっても、サンリーアイ文化講座の”変わらない良さ”、すなわち『人と人のふれあい』、『生きがいの醸成の場』を今後も守っていき、そして繋いでいきたいと担当者として強く思っています。そのためには、講師と受講生の皆さんの協力が不可欠です。
- これからも皆さんのつながりを創る舞台としてサンリーアイ文化講座の発展に努めますので、どうかこれからもサンリーアイ文化講座、そして岡垣サンリーアイを愛していただきたいと思います。
- 今回は5年ぶりの芸能祭(舞台発表)、サンリーアイ文化講座の本当の復活はこれからです!

岡垣サンリーアイ 事業係 文化講座担当 御園